

越 ま 第 338 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

埼玉県入間郡越生町長 本 清 一 雄



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標記の件について別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①
埼玉県越生町

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

越生町には国道が無く、現在県道5路線が通過をしている。内1路線（飯能・寄居線）はバイパスが町内部分
は完成しているが、国道299号線へ接続する越生・長沢線については車両の通行ができない行き止まり路線で
もある。また国道407号線を経て国道16号線に接続する川越・越生線については狭隘箇所もあり、両路線と
も早期の整備が待たれるところである。又県道の一部に歩道があるがそのほとんどが無い状態で、小中学生の通
学、高齢者の歩行に大変危険な状態にある。

県道の整備面でもこのような状態であり、災害時や緊急車両の通行を確保するためにも道路財源を有効に使
い早期に整備願いたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②
埼玉県越生町

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

町内の道路については、生活道路全般に渡り改良や修繕を必要とする路線が多くまた通学路についても歩道が未整備の状態であるため早急の改善が求められている。

○課題

財政状況が厳しく、地域住民の生活に密着した生活道路の整備が遅れているのが現状である。また既設道路橋梁の経年劣化などによる大規模な修繕が今後の課題である。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③
埼玉県越生町

②-2 地域の目指すべき将来像

現在、整備が進められている新飯能寄居線の全線開通や、計画決定に向け作業が進められている新川越越生線の早期完成により、企業誘致や観光客の利便向上による町の活性化が期待される。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④
埼玉県越生町

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	主要地方道（県道）早期整備	国道や直近のインターチェンジまでのアクセスが良くなり、企業の進出や観光客の増加が見込め、地域の活性化につながる。	